

## ADSL モデム - MSファームウェアバージョンアップ手順

### 準備する物品

- ( 1 ) Web ブラウザを搭載し Ethernet インタフェースを持ったパソコン。  
尚、パソコンのネットワーク設定で “ IP アドレスを自動取得 “ にしておいてください。
- ( 2 ) Internet Explorer4.0 以上、Netscape Communicator 4.0 以上の Web ブラウザ。  
ただし、Netscape Communicator 6.0 は一部の画面表示ができない等の不具合が見つかったので、使用しないようにしてください。また、Internet Explorer5.0 の Service Pack2 でも、オートコンプリート機能の不具合のためバージョンアップに失敗してしまうため、使用しないようにしてください。
- ( 3 ) 10BASE-T ケーブル ( LAN ケーブル : ストレート )
- ( 4 ) ダウンロードするファームウェアファイル ( BLFTE4321\_0104C\_update.dlm )  
このファイルをご使用のパソコン上の適当なフォルダに保存しておきます。尚、保存するフォルダ名には日本語、半角カナ等を使用せず、英数字で表記してください。特に、Windows のデスクトップには置かないようにしてください。( Windows のデスクトップの正式場所は “ C:\Windows\デスクトップ ” というフォルダ名になっています。)

### 接続方法

- ( 1 ) 10BASE-T ケーブル ( LAN ケーブル : ストレート ) を、ADSL モデム - MS の 10BASE-T ポート、およびパソコンの Ethernet ポートに接続します。

#### < 注意 >

本手順により、ADSL モデム - MS はパソコンからログイン可能な状態で起動します。( このとき、「PPP」の LED が緑と橙の点灯を繰り返します。 ) この状態では、ADSL 回線を使用したインターネット通信を行うことはできません。( プロバイダに接続することはできません。 ) インターネット通信を行うためには、通常の起動方法で ADSL モデム - MS の電源を入れなおしてからご使用ください。

### バージョンアップ手順

- ( 1 ) 本体の INIT スイッチを針金や楊枝のような細いもので押しながら、電源スイッチを ON にしてください。



- ( 2 ) ADSL モデム - MS の起動時のセルフテストが完了した後に、前面 PPP の LED が緑と橙の点滅を繰り返します。これが確認できたら、ADSL モデム - MS にアクセス可能です。( PPP LED が消灯したままの場合は、再度、( 1 ) の手順で INIT スイッチを押しながら電源を ON にしてください。 )

- ( 3 ) パソコン上でブラウザを立ち上げ、URL : 192.168.1.1 にアクセスしてください。



(上記は、Internet Explorer 6.0 の場合です。アドレス欄に直接 192.168.1.1 と入力してください。)

- ( 4 ) ユーザ名/パスワードの入力画面が表示されたら、ユーザ ID/パスワード ( root/root ) を入力してください。(アクセスできない時は、パソコンを再起動してください。)

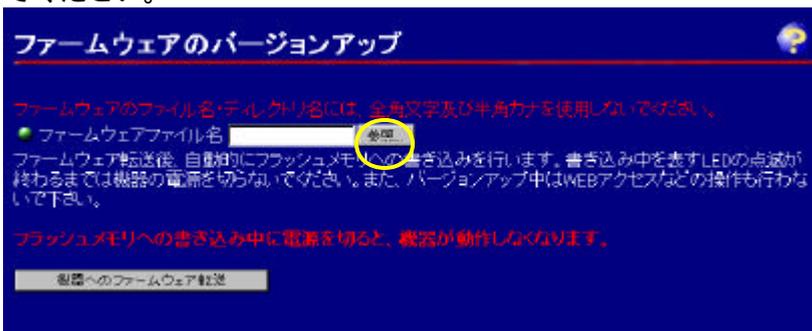


(上記は、Windows 98 SE の場合です。その他の OS の場合は若干画面のイメージが変わりますが、入力する内容は同じです。)

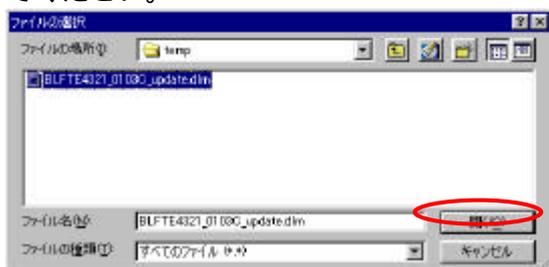
- ( 5 ) 表示されるメニューから「バージョンアップ」をクリックしてください。



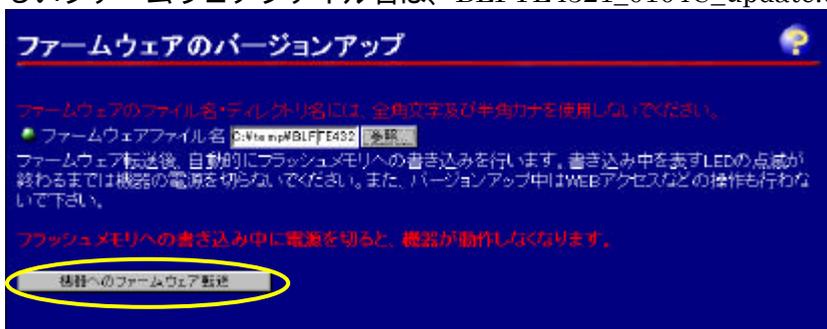
- ( 6 ) 以下の画面が表示されますので、ファームウェアファイル名の[参照]ボタンをクリックしてください。



- (7) ファイル選択ダイアログが表示されますので、ファームウェアのダウンロードファイルを置いたディレクトリに移動して、ファームウェアファイルを選択し、[開く]をクリックしてください。



- (8) ファームウェアファイル名の欄に、選択したファームウェアファイルが表示されます。(新しいファームウェアファイル名は、BLFTE4321\_0104C\_update.dlm です。)



#バージョンアップ操作中は、「ADSL」、「PPP」、および「LAN」のLEDが点滅します。  
#その間は、絶対にモデムの電源を落とさないようにしてください。

- (9) バージョンアップ処理が完了したら、ADSLモデム - MSを再起動します。尚、再起動時にINITスイッチを押さない限り、ADSLモデム - MSにアクセスすることはできません。パソコンからのアクセスを実施するには、再度、INITスイッチを押しながら電源スイッチをONにしてください。

#### <MacOSをご使用の場合の注意事項>

MacOSを使用した場合、ファームウェアのバージョンアップに失敗する場合があります。

- Internet Explorer 4.01をご使用の場合  
ファームウェアのバージョンアップが実行できません。Internet Explorer 5.0以降をご使用ください。
- MacOS 9.x もしくは、MacOS 10.x で Internet Explorer 5.0 もしくは 5.1 をご使用の場合  
入手されたダウンロードファームウェアのファイル名を「～.dlm」から「～.txt」に変更して、ファームウェアのバージョンアップを実行してください。

尚、Netscape Navigator4.7 および 6.2 では、MacOS のバージョンに関係なく、ファームウェアのバージョンアップが実行できます。

## バージョンアップ確認手順

- (1) バージョンアップ手順(1)～(3)により、ADSLモデム-MSにWebブラウザからログインします。
- (2) 表示されるメニューから「バージョン情報」をクリックします。



以下の内容が表示されます。



表示内容の“ Software Version: ”がソフトウェアのバージョンを表しています。”Software Version:01.04”となっていることを確認してください。

以上